

世田谷区中小企業創業支援資金融資あつ旋申込書

融資のあつ旋を受けたいので次のとおり申し込みます。

年 月 日

世田谷区長あて

申込者住所 〈法人は法人登記所在地〉	〒 ー 丁目 番号		
事業所所在地 〈予定地〉	〒 ー 丁目 番号 電話〈事業所〉 ()		
フリガナ	組 織	法人・個人	
事業所名	資本金〈法人のみ〉	万円	
	年 月 日 創業〈登記日〉・創業予定		
フリガナ	代表者自宅番号	()	
代表者名	携帯電話	()	
	年 齢	歳	
メールアドレス（事業所または代表者個人）	@		
産業振興公社または世田谷区から上記の住所やメールアドレスへ、区内事業者向けの情報を提供します。提供を希望しない場合は、右に✓を入れてください。			
<input type="checkbox"/>			
創業する業種・業態〈具体的に〉			
借入申込金額	運転： 円	設備： 円	合計： 円
返済期間	か月（据置期間 か月を含む。）		
金融機関名	支店		
連帯保証人 ※金融機関や信用保証協会の審査により、さらに追加していただくことがあります。 ※法人の場合は代表者個人をご記入ください。	住所	職業	年齢 歳
	氏名	電話 ()	申込者との関係

備考	区(市)民税[年 期(月)～ 年 期(月)]	事業税[年 期(月)～ 年 期(月)]
	区(市)民税[年 期(月)～ 年 期(月)] (領・納) 円・非課税	法人事業税[年 期(月)～ 年 期(月)] (領・納・確) 円・非課税

世田谷区では、世田谷区暴力団排除活動推進条例に基づき、暴力団排除活動を推進し、区民等の安全で平穏な生活の確保に努めております。そのため、暴力団員による不当な行為を防止したり、不当な影響を排除したりするために必要な場合には、補助金の交付決定をしないこと又は交付決定の取り消し、また、関係機関からの意見聴取を行うことがあります。

資金用途を変更する場合は、世田谷区経済産業部商業課までご連絡ください。

入 力	相 談 員

創業計画書

1. 申込者の状況

(1) 前勤務先の状況 <創業準備中で、現在も在職中の方は現勤務先の状況>

事業所名		代表者氏名	
所在地			
電話	()	業種	
勤務年月日	年 月 日 ～ 年 月 日 (現在雇用中)		

(2) 創業準備の状況

*該当する項目をすべてチェックして下さい。	
<input type="checkbox"/> すでに事業を始めている。 <input type="checkbox"/> 法人登記済だが、まだ事業を始めている。 <input type="checkbox"/> 土地、店舗を買収又は貸借するための仮押え金を支払い済みである。	<input type="checkbox"/> 土地、店舗を買収又は貸借するための保証金・頭金を支払い済みである。 <input type="checkbox"/> 事業に必要な許認可等を受けている。 <input type="checkbox"/> 店舗内装・設備機械器具等を発注済みである。 <input type="checkbox"/> 商品・原材料の仕入れを行っている。

事業開始届の有無	有 ・ 無	
常勤役員 (会社)	人	
家族従業員 (個人)	人	
従業員	常勤	臨時・パート
人	人	人

代表者個人の資産
土地 (所有地・面積)
建物 (所有地・面積)
預貯金 (金額) 約 千円

2. 創業計画の概要

(1) 創業の場所

最寄駅	線	駅
最寄駅から (徒歩・バス) で		分
最寄駅からの略図		

(2) 経営者としての考え方

1) 創業をする動機（これまでの職務経歴と関連させて記載してください）

2) 業界の現状及び創業する地域・業務の現状

3) 経営に対する基本方針について

*別途作成した計画書がある場合は添付して下さい。

(3) 設備・運転資金計画

1) 設備計画 <※業者の捺印のある契約書、見積書等をご用意ください。>

区分		面積 m ²	取得方法 <いずれかに○>	賃借(改装)年月日及び 賃貸人の同意	取得に要する資金 <重要事項説明書又は契約書等の金額を記入して下さい>			
事業用 不動産	土地		自己買収	年月日	保証金・頭金	千円	礼金	千円
			賃借			千円	地代	千円
			その他()	有・無	その他	千円	手数料等	千円
建物			自己買収	年月日	保証金・頭金	千円	礼金	千円
			賃借		改修費用	千円	賃借料	千円
			その他()	有・無	その他	千円	手数料等	千円
合計					①	千円	③	千円

区分	名称	型式・能力	数量	単価	金額 千円	発注先	取得予定月日	支払
機械器具備品等								
合計					②	千円		

設備資金必要額合計 ①+②= 千円 ④

2) 運転計画

使 途	金 額	積 算 内 容
事業用不動産に要する資金	=③ 千円	
材料・商品等の仕入れ資金	千円	
人件費	千円	
その他	千円	
運転資金必要額合計	千円 ⑤	

当初必要資金合計 ④+⑤= 千円 ⑥

3) 資金調達計画

	金 額	備 考
自己資金	千円	
金融機関 () からの借入金	千円	金利 %、返済期間 年
世田谷区融資申込額	千円	※一枚目の借入申込金額と同額になります。
その他 () からの借入金	千円	
合 計 =⑥	千円	

(4) 創業後の年間収支計画・返済計画

1) 収支計画

(単位 千円)

		創業当初1年間 (年 月～ 年 月)	軌道に乗った頃1年間 (年 月～ 年 月)	
売上高 ①				
売上原価(仕入) ②				
売上総利益 ③=①-②				
経費	人件費			
	家賃			
	外注費			
	支払利息			
	減価償却費			
	その他			
経費合計 ④				
利益 ⑤=③-④				
借入金年間返済計画				

2) 返済計画

(単位 千円)

借入先	返済予定額 (元金)						
	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
世田谷区創業支援資金制度							
金融機関()からの借入金							
その他()からの借入金							
合計							

※現在の借入金状況 <※住宅ローンなど、代表者個人の借入金もご記入>

(単位 千円)

借入先	当初借入金額	現在の借入残高	借入期間	使途	元金返済額(月)	備考

(5) 取引先計画 <創業当初1年間>

1) 販 売

売 先	金 額	内 訳 (主なもの)
	千円	
合 計	千円	<前頁の「収支計画」の①売上高に相当>

2) 仕 入

仕 入 先	金 額	内 訳 (主なもの)
	千円	
合 計	千円	<前頁の「収支計画」の②売上原価 (仕入) に相当>